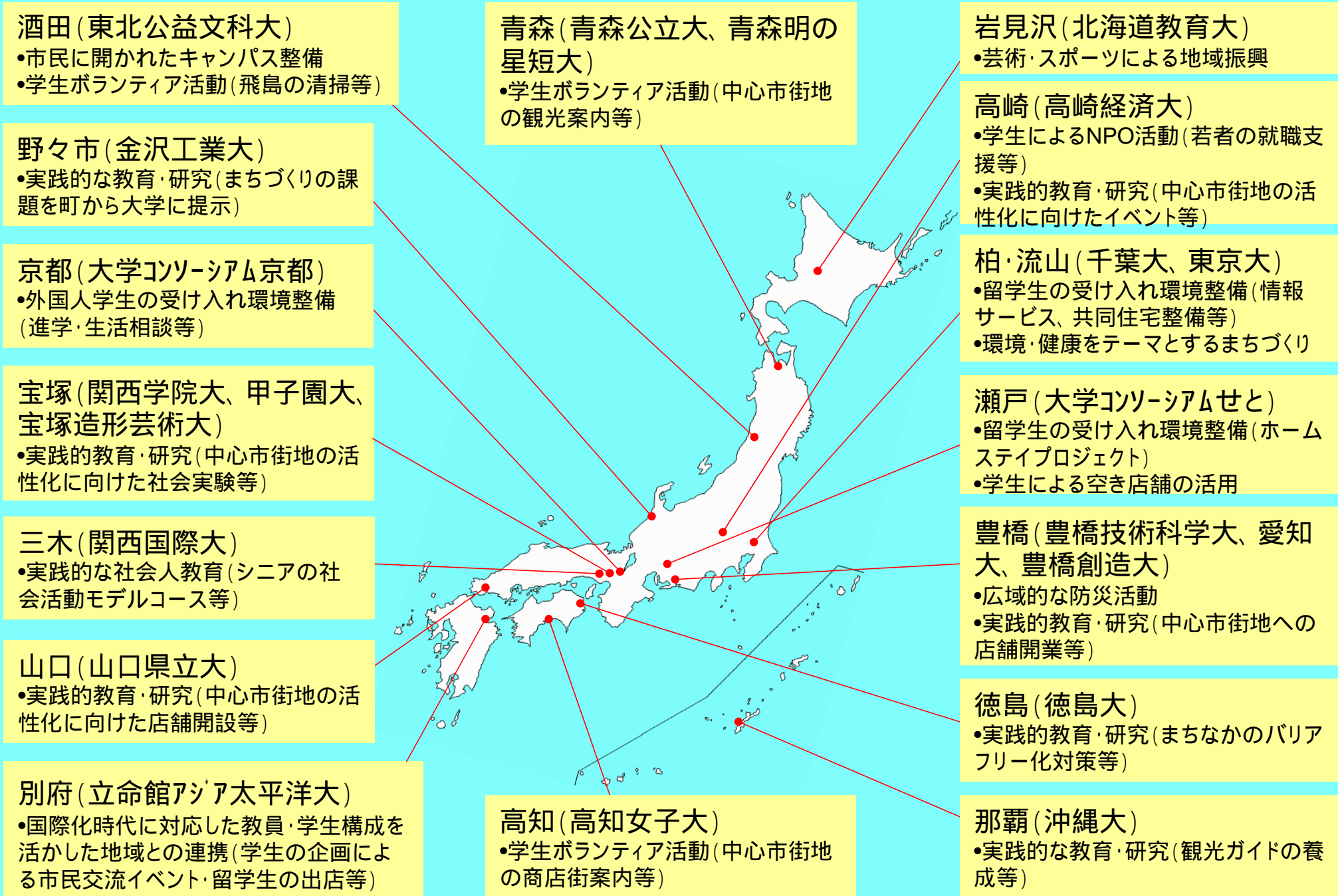


大学と地域の連携協働による都市再生の推進



印は17年10月～11月に「大学と地域が連携したまちづくりワークショップ」を開催

大学と地域の連携協働による都市再生の推進（例1）

個性・特色のある実践的な教育・研究の取組の推進

宝塚（関西学院大、甲子園大、宝塚造形芸術大）
まちづくり交付金を活用した社会実験を共同して実施。宝塚の文化・資源を活かした魅力の創造に向け活動を展開

資源を活用した新たな魅力の創造



学生等が運営するオープンカフェで集客性を検証



宝塚音楽学校旧校舎を利活用

15・17年度全国都市再生モデル調査関連



徳島（徳島大）
徳島県、『子育てNPO』と共同で、インターネット地図への市民の書き込みを活用したバリアフリー調査を実施

17年度全国都市再生モデル調査関連

山口（山口県立大）
まちなかに設けた研究室兼アンテナショップが発展し、服飾関係の有限会社を設立

地域からの文化発信



野々市（金沢工業大）
公民館の改装・活用方策など、まちづくりの課題について町から大学に課題を提示。学生が授業の一環として提案し、行政と市民とが議論しつつ掘り下げ

豊橋（豊橋創造大）
カリキュラムの一部として、学生が中心市街地の空き店舗を利用したチャレンジショップを営業。卒業後、独立開業に発展

教育の一環として店舗を開業



那覇（沖縄大）
沖縄県南部の広域市町村圏事務組合と共同で観光ガイド養成講座を開設。観光資源の掘り起こしによる個性豊かなまちづくりを推進

高知（高知女子大）
TMOが、学生を中心市街地での介助・案内・清掃等を行う「エスコーターズ」として派遣

学生が商店街を案内



青森（青森公立大、青森明の星短大）
TMOが主体となり、障害者への対応などの研修をした学生が中心市街地で観光案内や街なか情報を発信

しかへら～S(教える人の意)



みながお手伝いします！

教員・学生の自主的な清掃活動



酒田（東北公益文科大学）
飛島クリーンアップ作戦など、教員・学生の自主的な取組により、地域ボランティア活動を展開

学生・教員、留学生など大学の活力の活用

高崎（高崎経済大）
ゼミ活動からNPOへ活動を展開。群馬県の若者就職支援事業（ジョブカフェ運営）を受託事業として実施

学生による若者就職支援事業



瀬戸（大学コンソーシアムせと）
学生サークルによる空き店舗活用に触発され、商店街も学生の協力を得て空き店舗を活用

学生に触発され商店街が活性化



14件(H15年)あった空き店舗が半減
印は活用箇所

別府（立命館アジア太平洋大）
学生が地域と連携し、新たな動きを創出

留学生らによる国際色豊かなまちづくり



商店街と協力し、空き店舗を活用

学生が市民を巻き込んで新しい祭りを企画・運営



大学と地域の連携協働による都市再生の推進（例2）

実践的な社会人教育の推進や社会活動への参加促進

豊橋（愛知大）

創立時（S21年）直後から市民向け講座を開設。地域社会への貢献をモットーに、172講座、2700人余の社会人の受講に発展。

創立時からの地域主義

第一、本大学ノ所在地ハ之ヲ中部日本ノ一地方都市（愛知縣豊橋市）ニ置クノデアルガ、…（略）…**地方分散コソ望マシ**ノ趣旨ヲ活力サントスル含蓄ニ外ナラナイ。愛知大學ハ…（略）…學問ノ研究ヲ旺盛ニスト**共ニ周圍ヘノ文化的影響ヲ意義アラシメントスル**モノデアル。
〔出典：愛知大学設立趣意書〕



一日大学
（岩見沢（北海道教育大））

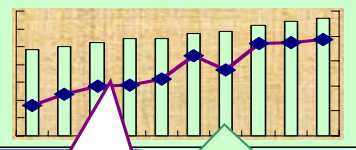


大学と市の連携による
サテライト教室（瀬戸）

三木（関西国際大）

H18年入試から60歳以上に原則限定し「シニア特別選考」を実施。防災や福祉ボランティア等の学習モデルコースを設け、社会活動のリーダーを養成。

社会人教育の広まり（H6年 H15年）



開講講座 **約3倍**

6,190講座 19,240講座

実施大学 **3割増**

486大学 658大学

619,230人 943,579人

公開講座受講者数 **5割増**

出典：開かれた大学づくりに関する調査について（文部科学省調べ）

市民に開かれた大学キャンパス

酒田（東北公益文科大）

市民が自然に散歩でき、自由に図書館や食堂を利用

垣根のないキャンパス



柏・流山（千葉大、東京大）

環境、健康をテーマに、シックハウス対応型住宅の建設や桜並木や健康をテーマとしたストリートなど、キャンパスと一体となったまちづくりを展開
17年度全国都市再生モデル調査関連

留学生等の受入環境整備や市民とのふれあい・交流促進

柏・流山（千葉大、東京大）

母国語での説明による生活情報サービスや、交流しやすい空間のある共同住宅の整備等により外国人の生活を支援
17年度全国都市再生モデル調査関連

外国人向け住宅、生活環境等の整備



瀬戸（大学コンソーシアムせと）等

万博の関連事業で市がホームステイプロジェクトを実施し、留学生等をもてなし

愛知万博の一市町村一国際ショップ関連事業



別府（立命館アジア太平洋大）

350世帯の登録ホストファミリーや県内6公共団体と友好交流協定を締結

ホストファミリーとの交流



留学生の増加

（H7年 H16年）

53,847人 117,302人（約2倍）

139ヶ国・地域 159ヶ国・地域

出典：文部科学省留学生課調べ（平成15年度）
日本学生支援機構調べ（平成16年）

京都（大学コンソーシアム京都）

進学を希望している外国人学生に対して入試情報を提供するとともに、模擬講座や生活相談等を実施



マダガスカル共和国大統領が
額田町を訪問し、町民と交流

キャンパス内に 実験住宅を建設



キャンパスの桜並木を 開放



千葉大学環境健康フィールド科学センター

柏の葉キャンパス駅

ねたきり、転倒予防へ 大学の研究成果の活用



大学の栽培指導に沿った健康志向のレストラン



大学と地域の連携協働による都市再生の推進

(都市再生プロジェクト第十次決定)

先進的・モデル的な取組を支援し、大学との連携による個性・特色のある取組を全国で展開

競争力の強化を

目指す大学

まちづくりの課題解決に向け、

- ・実践的な教育・研究の成果の提供
- ・学生・教員、留学生や社会人教育受講者など多様な人材・活力の提供
- ・市民に開かれた大学、まちづくりと調和したキャンパスの形成

等

大学と地域の双方が
共に発展する
好循環を形成

大学の意欲的な取組みを支援するため、

- ・実践的教育、社会人教育についてのテーマや場の提供
- ・卒業生のマンパワーや研究成果などの活用機会の創出
- ・まちの既存ストックについて大学が活用できる機会を提供
- ・留学生をはじめとする学生等に対する地域ぐるみのもてなし

等

自立・発展を

目指す地域

[参考]

都市再生本部

大学と地域の連携協働による都市再生の推進

「都市再生プロジェクト決定」

関係各省の連携協働による

モデル的な取組の支援、
大学、地域等のネットワークづくり

「地域の知の拠点としての大学機能の再生」

各省連携による
集中的な支援

「地域の知の拠点再生
プログラム(仮称)」

地域再生本部

地域に開かれた
大学を育成・支援

「第三期科学技術
基本計画」

総合科学技術会議
・文部科学省